

第3期

たまらぼ

チェンジメーカーズラボIN多摩

-社会を変えるチカラをつける100日間-

法政大学 ソーシャル・イノベーションセンター

さまざまな地域や社会の課題に対して、自分自身の問題意識や創造的なアイデアを行動に移し、現状を変えていく「Changemaker（チェンジメーカー）」という生き方・働き方が広がっています。ソーシャル・イノベーションセンター（SIC）発のプログラムに学生のみなさんも挑戦し、社会や地域を変えていく担手の一人になりませんか？

◆3つの特徴

①本気で取り組むからこそその学びや成長がある“実践型”プログラム！

自分自身の原体験や違和感を起点に、社会や地域に対しての実際のアクションを計画し、小さく実践に移していきます。地域や社会の現場に飛び込み、仮説を立て、自ら動いて試してみることで、リアルな実践からしか見えない課題の本質やニーズが見えてきます。アイデアは最初から明確でなくても大丈夫。課題に対する「モヤモヤ」や「なんとかしたい」という気持ちがあれば大丈夫です。同時に、既に取り組んでいる活動（学生プロジェクト等）をより良くするために参加することも歓迎します。

②仲間と一緒に“継続可能な仕組み”を考え抜く！

同世代の仲間が集い、相互に刺激を与え合いながら、課題解決への道筋を探ります。必ずしも起業をゴールにする必要はありませんが、起業も一つの選択肢として意識しながら「自分の取り組みを、どうすれば続けられるか？」——事業モデルや運営の視点も大切に実践と学びを深めていきます。300人を超える若手社会起業家を支援してきたNPO法人ETICのコーディネーターが皆さんのプロジェクトの加速を全面バックアップします。

③優秀な活動に対しては大学からの支援金も！

プログラム終了後の実践を後押しするために、優秀な活動には大学から支援金（最大30万円）を提供します。今回のプログラムを、今後の活動につなげる機会としても活用してください。

◆2025年度 募集要項

募集件数：15チーム程度（個人でもチームでも応募可）

応募資格：

- 法政大学/大学院にチームのリーダーを含む主要メンバーが所属していること。
- プログラムの日程に原則全回参加できること
- プログラムを最大限活用する意思があり、期間中十分にアクションを実施できること。
- 社会課題や地域課題に関心があり、“実践”を通じて学ぶ意欲があること。

※何か取り組んでみたい自分なりの課題感やテーマがあれば、完成度の高いアイデアがなくてもOKです。
※なお、募集要項に記載の応募資格・条件に合致しない場合には、事務局からご相談の上、本プログラムの参加の対象外とさせていただきます。

エントリーフォーム受付期間：2025年6月2日（月）～6月13日（金）23:59

問い合わせ先：t-soil@ml.hosei.ac.jp（ソーシャル・イノベーションセンター事務局）



詳細はHPから

◆スケジュール

【エントリー説明会】※申込は右上QRのページにフォームより

たまらぼの説明会と交流イベントを行います（途中退出可能）

こんな方は是非、ご参加ください！

- 「たまらぼ」に興味がある方
- 社会的起業や社会課題解決という言葉にピンとくる方
- 大学生の間に何かチャレンジしてみたいと思っている方

日程：6月2日（月）&3日（火）13:00～14:30

13:00-13:30 説明会／13:30-14:30 質疑受付&交流会

会場：経済学部棟・モグー

6月24日（火） 17:20-19:20 @多摩キャンパス	キックオフ 社会や地域に変化をもたらす プロジェクトの立ち上げ方
8月8日（金） 13:00-17:00 @多摩キャンパス	ミートアップ① ターゲットの深堀り、ペルソナ策定 ※15:00-17:00はオフィスアワー
9月9日（火） 13:30-16:45 @東京たま未来メッセ	ミートアップ② 課題解決のシナリオづくり ※15:00-16:45はオフィスアワー
10月7日（火） 17:20-19:20 @多摩キャンパス	ミートアップ③ リソース調達の方法 プレゼンのシナリオづくり
11月4日（火） 17:30-20:30 @東京たま未来メッセ	最終発表会「DEMODOAY」 優れた発表を行ったチームには 大学から支援金が贈呈されます。